

人と地球に優しい住環境を創ることで社会に貢献

AQUA REPORT

第18期 | 2021年12月期 中間
(証券コード:1429)

キーワードで見る
日本アクア

No.1
シェア

現場発泡断熱材
アクア
フォーム®

原料開発から
施工・施工後の
検査・確認、そして
リサイクルまで

全国

施工実績累計

0
ゼロ

地球に優しい
断熱材
フロンガス
ゼロ

自社で
一括管理

404,800棟

※ 2021年度中間期末時点

●●● AQUA の技術 ●●●



アクアフォーム® 紹介ページ

日本アクアを支える「アクアフォーム®」は、温室効果の大きいフロンガスを使わず、水を使って現場で発泡させる断熱材です。

水を含むポリオールとイソシアネートを混合することで発生する炭酸ガスを発泡剤として使用する、人と地球に優しい硬質ウレタンフォーム素材となっております。

詳細は web でご確認ください。 >>> <https://www.n-aqua.jp/products/aquaform/>



アクアフォーム® のムービー



スマートフォンでも
ご覧いただけます。



日本アクアの製品をご紹介します!



アクアモエン®
断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム



アクアハジクン®
建築物吹付け防水システム



アクアフォーム®NEO
環境性能と熱伝導率を両立



アクアAフォーム
環境性能に優れた汎用タイプ



冷凍冷蔵倉庫用 AQ700
断熱性、耐水性、耐薬品性



アクアフォーム®
木造戸建の高気密断熱材



アクアフォーム®NEO+TP
防錆処理済みアクアフォーム®



アクエアシリーズ
屋根用通気・遮熱



アクアスルーシリーズ
棟換気・軒換気



アクアウォールシリーズ
外壁の遮熱・防水



換気システム
排気型集中換気システム



アクアパッキン
木造戸建基礎用気密パッキン



**アクアフォーム®1液性
ハンドタイプ**
あらゆる断熱施工の補助製品



アクアタイトシリーズ
床根太・床仕上げ接着剤



アクアショット
簡易型2液混合スプレーシステム

日本アクア SDGs 宣言

Reduce CO₂, End Climate Change



日本アクアは、「人と地球に優しい住環境を創ることで社会に貢献」という経営理念のもと、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs (Sustainable Development Goals)」に貢献します。アクアフォーム®は、住む人の健康・快適な暮らしを先ず最優先に担保したうえで、住宅が排出するCO₂を削減し、地球に優しい省エネルギー住宅を創ります。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



8 働きがいも
経済成長も

11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任

13 気候変動に
具体的な対策を

AQUA NEWS ●●● 脱炭素の取り組み — リサイクル工場拡充

当社はウレタンリサイクルを強化中です。広域認定制度を利用した廃ウレタンをアクアブローとして再製品化することで、CO₂を削減しています。

2021年度は仙台リサイクル工場のラインを拡張し、九州リサイクル工場が新たに10月から稼働します。これにより、2021年度にはCO₂が約500 t削減されます。

また、2022年度にも関西にリサイクル工場を新設し稼働する予定です。こうした取り組みにより、2023年度にはCO₂を1,000 t削減します。

2020年度は、
約**252t**のCO₂
を削減しました。



仙台リサイクル工場

CO₂排出削減量推移(単位 t)



- 2021年10月仙台リサイクル工場のライン拡張・九州リサイクル工場が稼働します。
- 2022年度にも関西リサイクル工場が稼働することでCO₂を1,000 t削減します。

●●● TOP MESSAGE ●●●

アクアフォーム®は住宅が排出するCO₂を削減し、地球に優しい省エネルギー住宅を創ります。

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は「人と地球に優しい住環境を創ることで社会に貢献」という経営理念を基に「アクアフォーム®」を中心とする硬質ウレタンフォーム断熱材の施工・販売に注力してまいりました。

戸建住宅市場において、新築住宅の脱炭素化への意識が強まる中、「アクアフォーム®」に対する需要は増加しており、戸建部門の売上高は6,249百万円と前年同期比で2.7%の増収となりました。また、建築物市場においては、断熱・耐火工事等の多工事化の取り組みにより、建築物部門の売上高は、2,349百万円と前年同期比で14.8%の増収となりました。その他部門である、原料販売・機械等の売上高は2,113百万円と前年同期比で13.6%の増収となりました。

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、10,712百万円(前年同期比7.2%増)となりました。利益面については、売上高の増加により売上総利益が前年同期比で99百万円改善し、販管費が前年同期比で39百万円減少したものの、原料原価が前年同期比で630百万円増加したことにより、営業利益は、331百万円(前年同期比57.1%減)、経常利益は335百万円(前年同期比57.2%減)、四半期純利益につきましては213百万円(前年同期比58.8%減)となりました。

これは、2021年8月4日公表の「第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、2021年2月に米国テキサス州を記録的な寒波が襲い、大手化学メーカーの各種ケミカル生産設備が供給不能(Force Majeure)に直面したことで、ウレタン原料が世界的に供給タイトの状況となり、2月から3月にかけて市場価格が急騰し、高水準で推移したためであります。

株主のみなさまには、より一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役社長

中村 文隆

決算ハイライト

売上高	10,712 百万円
営業利益	331 百万円
経常利益	335 百万円
四半期純利益	213 百万円

中期経営計画

4つの基本方針

- 毎年1%以上のマーケットシェアの獲得
- シナジー効果のある新規事業への進出
- 安定成長に伴う株主還元強化
- コーポレート・ガバナンス強化

数値計画

売上高 300 億円	営業利益 25 億円
ROE 15% 以上	配当性向 50%

詳細は、ホームページをご覧ください。 >> <https://www.n-aqua.jp/ir/library/result/>

会社概要

商号 株式会社日本アクア
英文社名 Nippon Aqua Co.,Ltd
代表取締役 中村 文隆
本社 〒108-0075
東京都港区港南2-16-2 太陽生命品川ビル20F
TEL: 03-5463-1117 FAX: 03-5463-1118
設立年月日 2004年11月29日
資本金 19億3百万円
事業内容 建築断熱用硬質ウレタンフォーム「アクアフォーム」販売・施工
住宅省エネルギー関連部材の開発・製造・販売
従業員数 486人(単体)

役員

(2021年6月30日)

代表取締役	中村 文隆
専務取締役	村上 友香
取締役	江川 弘
社外取締役	土谷 忠彦
社外取締役	松田 由貴
社外取締役	樋口 尚文
社外監査役	玉神 順一
社外監査役	中西 勇助
社外監査役	仁科 秀隆
社外監査役	近藤 弘

ホームページのご紹介

<https://www.n-aqua.jp>

または、**日本アクア** 検索
スマートフォンからもご確認いただけます。



IRサイト



数字で見る日本アクアなどのコンテンツもご紹介します。ぜひご覧ください。

IRサイト

<https://www.n-aqua.jp/ir/>

株主メモ

事業年度

毎年1月1日から12月31日まで

基準日

毎年12月31日

定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内

単元株式数

100株

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京都府中市日鋼町1-1

TEL.0120-232-711(通話料無料)

郵送先

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告方法

当会社の公告は、電子公告により行います。

<https://www.n-aqua.jp/>

但し、やむを得ない事由により、電子公告によることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載します。



NIPPON
AQUA

株式会社日本アクア <https://www.n-aqua.jp>